

提言第9号 入院中に発生した転倒・転落による頭部外傷に係る死亡事例の分析

事例11

< 事例概要 >

- ・ インフルエンザ疑いで入院となった知的障害がある70 歳代の患者。死亡時画像診断（Ai） 無、解剖 無。
- ・ 転倒・転落歴 無。抗血小板薬内服中。意思疎通困難。
- ・ 転倒・転落リスク評価 実施。予防対策として、ベッドの高さを調整、3 点柵と離床センサーを使用。
- ・ 入院当日夜間、離床センサーとは反対側のベッドサイド床に仰臥位で倒れている状態で発見。声掛けに反応なし。頭部に皮下血腫あり、その約 2 時間後にCT 実施。外傷性くも膜下出血・脳室穿破と診断。救急搬送となり、転倒・転落 4 日後死亡。